

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		機器の分解禁止		接触禁止
	一般的な禁止事項		指示を守る		

平面アンテナ

屋外用 地上デジタル放送 (ch.13~52) 用
水平偏波専用モデル(注) 出力75Ω (F形座) 仕様

UAH261(W) : オフホワイト

UAH261(C) : ブラックブラウン

UAH261(B) : ブラック

DIGICATCH

— デジキャッチ —



DIGITAL

中・弱電界地域用

- 電波の著しく弱い場所では受信できません。
- 電波塔の方向に障害物があり、見通しの悪い場所では受信できない場合があります。

(注1) お住まいの地域の地上デジタル放送の偏波が、水平か垂直かを、工事店や販売店などで確認してください。なお、垂直偏波の地域では使用できません。

※ 本製品ではBS・110度CS放送は受信できません。

もくじ

	ページ		ページ
安全上のご注意	2	屋内にケーブルを引き込みます	10
はじめに	4	アンテナにケーブルを接続します	11
各部の名称とはたらき	4	便利な機能② ケーブルの固定方法	11
様々な取付例<イメージ>	4	使用例	12
重要 映るか試してみよう	5	BS・110度CS アンテナと混合する場合の例	12
アンテナを取り付ける	6	前置ブースターを使用する場合の例	12
壁面に取り付ける場合	6	ブースターを使用する場合の例	13
便利な機能① 垂直取付の確認方法	7	便利な機能③ アンテナにブースター(当社別売)を固定することができます	13
ベランダ(格子)やマストに取り付ける場合	8	アンテナの方向を調整する	14
ケーブルを接続する	10	うまく映らないときは	15
同軸ケーブルにF形接栓(付属品)を取付けます	10	仕様/保証書	16

取付けに必要なもの (お客様に準備していただくもの)

- 同軸ケーブル(75Ω) ●壁面の強度に合った木ネジやコンクリートアンカー(壁面取付の場合) ●ドライバー ●落下防止用のヒモ ●ケーブル加工用のカンター、ペンチ ●はしごや脚立など(高所の作業の場合) ●メジャー

付属品 (ご使用前に、セット内容をご確認ください。)



同軸ケーブルは付属していません。取付場所に応じて必要な長さの5C相当ケーブルをご購入ください。

ケーブルに無理な力を加えたり傷つけない

警告 接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあります。電源コードや同軸ケーブルなどを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、(熱器具に近づけたり)引っぱったりしないでください。火災や感電の原因となります。電源コード、同軸ケーブルなどが傷んだときは(心線の露出、断線など)お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。

注意 この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

台風や積雪のあとには点検を

注意 台風の後や積雪の後などは、アンテナや取付装置に緩みや、壁面に異常が生じることがあります。そのままですと破損したりして、けがや故障の原因となります。点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。

アンテナに物をのせない

注意 アンテナや取付金具などに洗濯物や他の物品を掛けたりしないでください。また、上に乗らないでください。倒れたり、破損したりして、けがの原因となることがあります。

共同住宅での注意点

注意 マンションやアパートなどによっては、取付けに規制のあるところがあります。管理組合、管理事務所、自治会などに必ずご確認のうえ、取付けてください。

壁面強度は工務店に相談を

注意 壁面に取り付ける場合、壁面の強度がわかる工務店に必ず相談し、落下しないように安全性と安定性を十分に考慮してください。

■使用上のご注意

- 地上デジタル放送を受信するためには、一定以上の受信レベルが必要です。電波の弱い場所や周囲に電波を遮ったり、反射するような障害物のある場所など受信環境が悪い場所では、地上デジタル放送がまったく受信できないかまたは時々ブロックノイズがでるなど不安定な受信状態になることがあります。
- アンテナは電波到来方向の障害物をさけるように、できるだけ高い位置に設置してください。
- この製品に電源(DC15Vなど)は供給しないでください。故障の原因となります。
- お手入れなどは、ベンジン、アルコール、シンナー、洗剤などは使わず、柔らかい布で軽く拭き取ってください。樹脂が溶けたり、変形したり、塗装がはげたり、変質することがあります。
- アンテナを塗装したり、シール等を貼らないでください。樹脂が劣化したり、受信不良の原因となります。
- エアコンの室外機の近くに設置すると、室外機からのノイズにより受信不良の原因となりますので、室外機から1m以上離してください。また、鉄道が近くにあったり、配線がソーラーパネル(インバーター)の近くを通っていると受信不良の原因となる場合がありますので、できるだけ離して設置、配線してください。
- 同一マスト・角柱に複数のアンテナを取り付けた場合は、できるだけ間隔を開けてください。(推奨間隔1m以上)
- アンテナや取付金具の締付ボルトに緩みが生じていないか、定期的に点検をしてください。

警告 この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告 工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。

警告 設置やお手入れ、点検をする際には、次のことにご注意ください。

- ◇高所などでは、足場と安全を確保し、作業時は手袋をするなど安全対策をして行ってください。落ちたり、すべったりしてけがの原因となります。
- ◇組み立てや取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)に指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、固定してください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇風の強い日や雨、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事やお手入れ、点検をしないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇アンテナのケースを開けたり、分解して内部に触れないでください。感電やけがの原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店もしくは工事店にご相談ください。

雷注意 雷が鳴り出したら、アンテナやケーブルには触れないでください。感電の原因となります。

次の場所に設置しない

- ◇送配電線、ネオンサイン、電車の架線や電話線などの近く
アンテナが倒れた場合、感電、断線の原因となります。
- ◇人や車両の通行の妨げになる場所
人がぶつかったり、車両が接触してけがや破損の原因となります。
- ◇地盤の弱い場所、強度の弱い場所、不安定な場所、くらついたり振動する場所や傾いた場所
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
- ◇煙突の付近や高温になる場所
火災の原因となります。

お子様が触れないようご注意ください

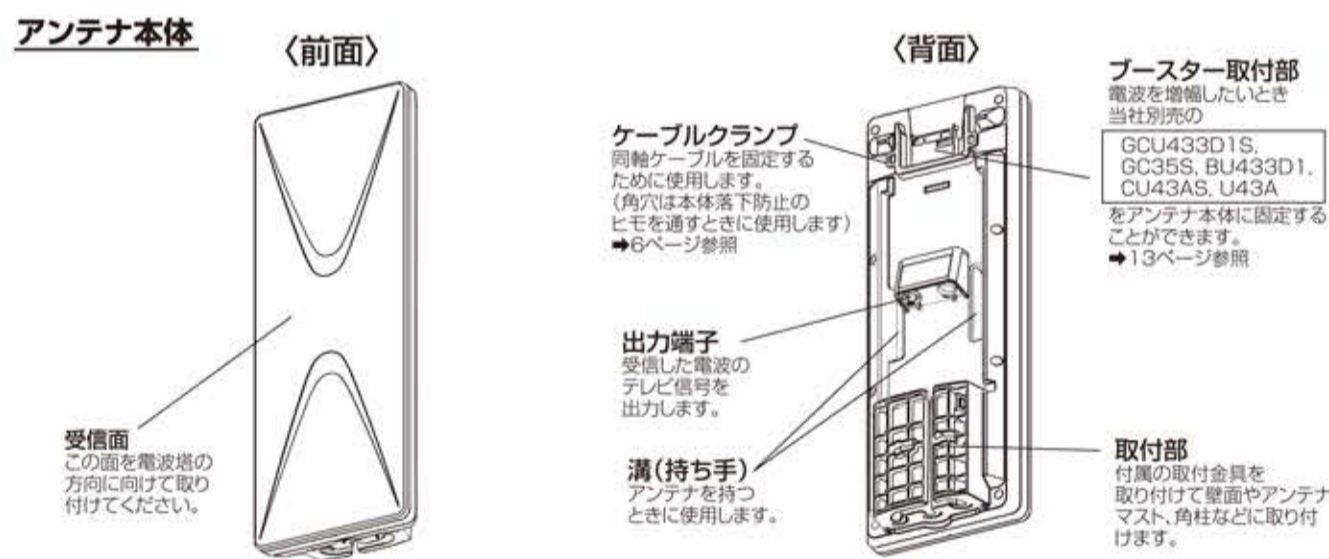
- ◇アンテナなどを包装しているポリ袋は、お子様の手の届くところに置かないでください。頭からかぶると窒息など死亡の原因となります。
- ◇ぶらさがったり、乗ったりしないでください。転落したり、アンテナが破損したりして、けがや死亡の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

落下防止の対策をして作業してください

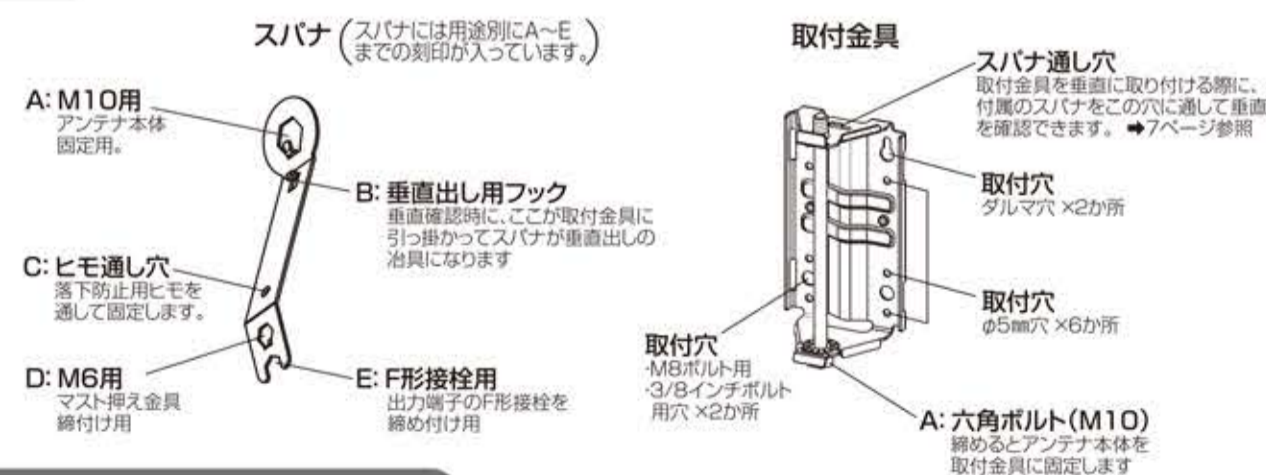
必ず落下防止のため、丈夫なヒモ(市販品)を使用して、壁面取付金具、アンテナ本体、付属のレンチをベランダ等の固定物に結んでください。落下してけがや事故の原因となります。

はじめに

各部の名称とはたらき



付属品 ※その他の付属品は、表紙をご覧ください。



様々な取付例 <イメージ>

下図を参考にアンテナを取り付けてください。ただし、取付前に必ず5ページの受信テストを行ってください。

